

「蘇れ生命の力」上映会&交流会

平成30年7月4日(水)午前・午後実施 そびあしんぐう 2F 小ホール

参加者数： 会員10名(町内3名)、会員外76名(町内9名)、 計86名 (町内12名)



上映会
会場のようす

“薬を出さない・注射をしない”自然流の子育てを提唱された、真弓小児科医院長 真弓定夫先生のドキュメンタリー。先生は、2003年に社会文化功労賞を受賞されている。

真弓先生のメッセージは、心に響く。子ども達の免疫力・生命力が落ちてきた。問題は、低体温と便秘。薬は逆に長引かせる。病気を治しているのは、医者ではない。自然治癒力だ。などなど、はっとさせられる、言葉がたくさんあった。

自然流子育てを実践している保育園では、子ども達が、小さい子ども達の世話をし、仲間を助ける。子ども達の様子に感動させられる場面もあり、感動の涙・・・



上映会后
交流会のようす

おいしい有機コーヒーや有機紅茶とヴィーガンスイーツで、くつろぎながら、予防接種や、くすりのことなどで、同じ思いのお母さん達が、思いを共有でき、子育てにはげみをもたらしたように思いました。50名近くの参加者となった交流会、スタッフはてきぱきと、飲み物とお菓子を配っていました。

☆ 参加者からの感想

- ・ 終始、涙が止まらなかったです。企画して下さったことに感謝！
- ・ 今、ここから原点にかえり行動していきたいと、本来忘れていた、大切なことを思い出した。
- ・ 子どもの力を信じること、子どもは子どもが教えることなど、たくさん感動しました。
- ・ 人は自然からはなれている。人も動物。 自然に生きる。すごく勉強になった。
- ・ 薬・注射はあたりまえというお医者さんしか知らなかったのが勉強になりました。
- ・ 先生の教えを少しでもたくさんのお母さん達に伝えたい。
- ・ 覚他の精神を子どもに見せていきたいと思った。
- ・ 知っているだけでなく、実行に移す事が重要だと思った。
- ・ むずかしくもないのに、たくさんの情報がむずかしくさせているかも・・・
- ・ あるがまま ありのままを大切に。